

大津弘報

三月号 主要記事

国民健康保険の資格異動届を励行しましょう
「大津町衛生組合連合協議会」誕生す

農地の所有権を移転した時は農業委員会に

国民年金前納の恩典

抛出制母子年金第二号

ブルトーザの使用計画と使用申込

緑の羽根募金に御協力下さい

生ワク投与は三月二十日まで

キッチンカーが来ます

ユニセフミルク無償配給

老人会の現況と運営についてひと言

町内の人口動態

サイロの助成金交付について

飼料作物品評会を開きます

第一回草地肥培管理コンクールで津田房人
さん最優秀賞

自衛隊父兄会結成

町内ごとの親子会を作ろう

町民相談室の御利用を

水稻直播の現状と将来

雪害の麦に対する追肥はこのように

町営住宅入居者を

社会福祉協議会寄附金

一年間の死亡病名調

三月の国税

交通事故をなくしましょう

大津町初市のく悪徳商人々に御注意

社会を明るく「外灯一万灯設置運動」にご協力

もう一度家庭の生活をみつめよう

養老院だより

国民健康保険の

資格異動届を励行しましょう

国民健康保険資格の異動届については機会ある毎に広報等を通じてお願いして居りますが四月保険証の更新（つくりかへ）を致しますのでそれに先立ち被保険者台帳の整理をしておりますから生活保護世帯を除き次に該当するときは保険証及び印鑑（未加入者は印鑑だけ）を町民課窓口にて持参し届出て下さい。

記

- 一、他の市町村より転入して何れの健康保険の資格も持つていないもの
- 二、国民健康保険の被保険者で会社、官庁、工場等に就職し社会保険等の資格を取得したものの又は退職した為社会保険の資格を喪失したものの
- 三、転入、転出、出生、死亡等により国民健康保険の資

格が異動した届出が済んでないもの
四、満十八才になった為社会保険の被扶養者の資格がなくなつたもの又は満六十才になり社会保険の被扶養者の資格を取得したの
五、結婚、分家等により世帯員の異動があつたもの又は町内で住所を変更し国民健康保険の異動届が済んでないもの

前被保険者資格に異動があつたときは十日以内に届出ねばならなくなつてゐます（保険税は四月一日現在で課税されます）又出生、死亡による助産費は早々申請して下さい二ケ年を過ぎると貰えなくなりますからお注意下さい。

『大津町衛生組合連合協議会』

が誕生しました

従来大津町衛生組合は各区は各地区の役員により運営され各地区バラバラの活動をしているため他地区との横の連絡がとれず、その効果があり見られなかつた地区も見受けられるのでこの際各地区の衛生組合を統合し地区代表者の中より選ばれた役員により自主的に運営され今後総合的な衛生思想の向上と強化育成に努め、降りに代表者（役員）のみに総てを依存することなく一人一人が役員になつたつもりで良く話し合い事業計画及びそれに伴う経費等の諸問題をとりあげ納得のいく結論を

出しぬやハエのいない健康で明るく住みよい町づくりが出来ると二月二十二日中央公民館で各区長及び衛生組合長さん等が集り結成式が行われました協議会の役員の方々は次の通りです

会長 西本 寅利（町会議長）
副会長 田畑 豊米（宮本）
〃 元田 猛夫（下陣内）

農地の所有権を移転した場合は 農業委員会に手続して下さい

農地を売買、或は贈与等する場合は農業委員会の審議を得て知事の許可を受けねばなりませんので左記事項留意の土手統さされまじ様お知らせ致します。

記

一、申請人双方、農業委員会に出頭されること

農地の権利を取得しようとする者（譲受人）、その権利を譲渡しようとする者（譲渡人）が農業委員会に出頭し許可申請書に連署することになつて居りますので必ず出頭して、されること。

若し譲渡人（土地登記簿所有権義人）が病氣、その他の事由により出頭できない場合は、委任状及び印鑑証明を申請代人に持参せしむること

一、土地登記簿抄本を持参すること

所有権の移転をする物件の抄本一通を登記所より交付を受け持参すること

農業委員会

国民年金前納の恩典

拠出制年金発足後早や二年を通へます

この間漸次制度に対する認識の昂揚に伴つて納入率も伸長を示して来ております、中でも前納制度利用者もその数を増し、割引制度の恩典に浴し老後の保障は勿論、不意の災害に備へても支給権を確実に掌握されてありますこの度大津町室高木つかねさん（五一才）も被保険者発期間の八年九月分を前納され

（毎月納付金）（前納額）（納付額）
15,750円 12,600円 3,150円

左官建築工事組合誕生

二月五日総会を開き役員選出、規約の審議を行い次の事項を申合せた

工賃 一日 1,000円（食事付）
労働時間 一日八時間
組合長 坂田子之吉

拠出制母子年金第二号

この人は大津町大字新、成田いつ子さん（三三）です成田さん一家は四人世帯の裕福で円満な家庭でありましたが、予期しない不慮の災害に見舞れ一瞬にしてお氣味な家庭に一変致しました。御主人はその日も何ら平常と変わらぬ元氣な姿で諸員事達の中学校現場に行かれたので

ですが不幸にも脳溢血によつて倒れ、四じうの苦さで淋しく具天されました。一家の支柱を突然失い、愛児を抱へた今後の苦闘に対し各方面から数多い同情が注がれた事でしよう成田さんは年金発足と同時に被保険者の資格を取得され順調に保険料納入を続けておられましたので

二月三日付で一九二〇〇円の僅かではありますが、母年金の支給が決定して参りました。この母子年金の最期限の活用によつて幸を築かれる様お祈り致します。二月末までに被保険者の死に者三五名中母子年金該世帯一五名も出ておりますが、実際に母子年金受給決定された世帯は補充的母子年金五名提出制母子年金二名申請

中一名計八名に過ぎません、残りの該当世帯は滞納又は申請免除の爲受給出来ない気の毒な家庭です、他人事と考へず災厄は何時訪れるか分りません、滞納なく月々に納めて不時の災害に備へて下さい

(町民課年金係)

ブルトーザの使用計画と使用申込

1. 昭和38年度ブルトーザの手間事業計画表

月別	区 分	作 業 内 容	作業量	月別	区 分	作 業 内 容	作業量
4		農道新設改良	10.000	10		混層耕及び	a 5.000
5		農道及びその他	5.000	11		農道	
6		混層耕及びその他	500	12			
7		牧野改良農道	1.500	1		建設業及び	b その他
8		及その他		2			
9				3			

2. ブルトーザの使用申込につて

イ、畑混層耕は連記、その他の作業は単記若しくは責任者名をもつて必らず作業の種類及使用場所を明記する事

ロ、使用申込により作業計画を樹立し、作業の支障ないと認めたときは、使用許可の日時を通知する

ニ、畑混層耕については最底作業可能面積を2反歩以上とする

備考 1. 使用については上記の月別事業計画の順序を留意し申込むこと

緑の羽根募金に御協力下さい

緑羽根募金は何故必要でしょうか

募金の目的は募金運動を通じて国土緑化思想の高揚を計ると共にこれによつて得た募金は県民の誠心の顯れとして水源涵養、水害防止都市学園の緑化等の公共的植樹に投じ国土の緑化を推進することが目的で例年県民全体がこの募金に協力して経済復興、文化日本の再建に寄与して来ましたが今年も募金がいまじりました何分皆様方の御協力をお願い致します

生ワク投与は三月廿日です

小児マヒ予防の一つとして、今年も亦シロップの生ワク投与が次の要領で希望者に投与実施しますからお知らせします。尚今回は1、2型の混合生ワクテンで3型は四月に投与される予定ですから念の為申添えます

記

一、該当児 昭和三十六年四月一日より昭和三十七年十一月三十日迄に出生した者
二、日時 昭和三十八年三月二十日 午後一時より三時迄
三、場所 大津小学校
四、その他 「印かん」をご持参下さい 衛生係

栄養指導車キツチンカーが来ます

栄養及び食生活改善を更に推進させる目的で県の指導車「けんこう号」が左記の通り巡回指導を行いますのでお知らせします

記

一、日時 三月十三日（水）午後一時半～三時まで
二、場所 陣内農協裏
三、指導内容 栄養講話、実習指導

ユニセフミルク無償配給

受配該当児は身体検査を受けて下さい

このユニセフミルクとは、国際連合児童基金（ユニセフ）寄贈の粉乳（ミルク）のことで、県下でも数ヶ市町村のみに配給され、菊池郡では、大津町と菊池市のみ三十三年度より配給をうけ、三十八年度も引続き配給される見込みなので、次の日程により受配該当児の身体検査を行います

記

- (一) 該当児 昭和三十八年四月一日現在で満一才以上より未就学児（二七、三、三一―三三、四、二）の者
(保健所長の検査の結果、蛋白質摂取量等が充分でない)

いと認めた者の内人員の都合上悪い者順に四十八、一
年間無償で配給します

(二) 日時、場所（時間は何れも后一時から后三時まで）

三月十三日	旧藤川、平真城、瀬田、陣内	大津保健所
三月十四日	旧大津、錦野	（界通り）

尚妊娠婦で現在受配している者は有効期間まで（産前、后各六ヶ月）その他の者は、妊娠検診時を利用して随時
該当者を決定します。
(衛生係)

老人会の現況と運営についてひと言

当町内に老人会（クラブ）が十八組結成され毎月合うことを楽しみ集つて居られます。

「爺さんは早かつたですなア!!」

「今日は温うてホンニヨカですばい!!」

年に一度タナバタさんの敬老会で達瀬を楽しまれたお年寄りが今では月々会合の日を自分達で定め集つてござる会場に御邪魔してオヤ、と思ひますことは、こちらは女性側、あちらは男性と誰が決めることなく判然とした雑談のグループが出来て居ります。これは何処の会を訪ねても奇異な現像です。男女七才にして席を同じうせずでしょうが)

お老寄ですら男性と女性と混つて互に話がなされないのでしょうか。

ともあれ家族の方から今日は長寿会、みどり会でしょうと…理解と協力がなされ私達の日として集い楽しみおられることは誠に結構なことです。さて本論…会の組織に付て

— 5 —

会員は地域の七〇才以上の老人が大半です。会場……は

部落の公民館が大方利用されて居りますが、一、二を除いては例外なく何処も荒廃して寒々とした会場。これではお老寄の集いの場としてはお世事にも快適とは云えません。

部落の茶の間はセット近代的で明るく楽しめる施設であつてはいいものです。

会費……皆さんはホンニ二年金有難かですバイとお言ひながら会費が三〇円、五〇円とお出しになつて居る。僅少な会費ですが老人にはどうして／＼孫さんの小使錢、お縁膏、お灯明代色々お出しがあります。

集う場所があり

会員が寄り

会費があれば

お年寄は相集い相寄り何を楽しんで居られるでしょうかと
(一) 集つて茶菓子をつまみながら雑談する。世間話に花を咲せることで結構楽しめる。

こゝで何も何も話をスカートする……とお言です。集つて話ことは一種の清涼剤ですな。

(一) 酒の一杯も飲めば、歌も出まよもの一杉水の千歳会ではチャンと三味線を持参してゐる。

(二) 雑談、懇親の会だけでは誠に惜しいことです。それ御所望があれば社協や公民館から映画、幻灯、お話を誰かが出張サービスする。即論ロハです。たちまち学習の場となる即ち老人学級です。

モット健康で
モット若々しく
モット楽しむ
——て居り
相互に学ぶことが最も大事なことはないでしょうか。即ち老人会は親睦であり、教養する会でもありたいものです。

自分達の会は自分達の手で……老人会は自分達の会であるからには会場の準備も茶菓子のサービスも跡片付も自分達でなされることあたりまえですが、何処の老人会も婦人会(母子会)員の心あたまるお手伝に少々オンブされ気味です。自主性が欠けて居るようです。それで当番制にして……此の次は「私と貴方」宜敷う頼みますで……お爺さんとお婆さんが……会場の世話係になります。

次は老人会の行事を二、三挙げてみましょう。

(一) 真木の紅葉会は栗の苗木四〇本購入額付(早く大きくなれ栗の木)

(二) 杉水の千歳会では雑布を作り護国小学校に寄贈、子供に感謝されこどもは竹算を作つて寄贈の予定

(三) 矢護川の親和会では……つやがでたてたヨイ、ヨイの歌が創られた。

(四) 引水みどり会……では二月八日八〇才以上の長寿者一九名金婚夫婦三組に対して部活からお祝の菓子で贈られました。(社協)

町内の人口動態

三十七年の一ケ年統計

大津町内の人口動態はどうなつていますでしょうか、町民課で統計をとつていましたが、このほど出来上りました。この統計でみると死亡者がグンと減つて出生との差

が大きくひらいたのが目立ちます。婚姻届に比して不審な離婚届が二十一件に達しているのは表たお驚き堪えません、それと死産が八十八名に及んでいるのも注目されます。皆さん健康に注意して明るい町を建設しましょう

昭和37年人口動態調

出生	342名
死亡	185名
結婚	177件
離婚	21件
死産	88名

サイロの助成金交付について通知

当町では昭和三七年度に於てサイロの新設者に対し、一〇〇〇円の助成金の交付をする様予算計上致して居りますが年度末も近まり完成確認調査を三月十一日から実施しますので該当者でまだ完成していない方は急いで完成されるようお願いします尚、助成金の交付は三月十九日頃の予定です。

飼料作物品評会を開きます

今後の有畜経営にはあまり購入飼料に頼ることが出来ず主として自給飼料を導入利用せねばならない。自給飼料基盤の確立と流通飼料の供給確保が叫ばれている時でもあり益々その管理と技術の向上を計りたいと思ひ次により品評会を開催しますので多数の出品をお願いします。

記

1. 申込メ切り 昭和三十八年三月二十日
2. 出品規程 一反歩以上牧草栽培地
3. 出品 ば住所、氏名、牧草の種類、出品反別字号地番、播種年月日を記入の上投揚畜産係迄に申込をする

津田房人さん(杉水)最優秀賞に

第一回草地肥培管理優良事例コンクールで

中央畜産会の主催により第一回草地肥培管理優良事例コンクールが企画され牧草栽培地の効率的維持管理と良質牧草の高位生産の重要性を広く普及するための措置として催され当町より

杉水 津田房人さん

矢護川 西岡政弘さん

の二氏が出品し三十七年六月二十八日、三十八年一月二二日迄慎重なる調査が行われ二月二十日の興の審査会に

於て、杉水の津田房人さんが県で最優秀賞に矢護川の西岡政弘さんが二等賞に入賞されました。この上も無い光榮であり役場経済課の指導のもとに立派な牧草が出来一つの誇りと思ひます。この機会を利用して益々草地の改良増産を計り自給飼料の安定した畜産経営を進めたいと思ひます。尚表彰は三月四日と十一月二十三日の農業祭に行はれます。

自衛隊父兄会が結成されました

自衛隊と父兄間の緊密なる連絡を図るため大津町において昨年十一月二十五日自衛隊父兄会大津町支部が設立せられ、自衛隊に子、弟、妹を送つておられる父兄の方と共に慶びに堪えないところであります。

御承知のとおり自衛隊の任務は「我が国の平和と独立を守り、國の安全を保つため直接侵略及び間接侵略に対し我が國のを防衛することが主たる目的とし、必要に應じ公共の秩序維持に當るものとす」となつて居ります。このためには強力なる自衛隊を育成することが我々父兄会に課せられた任務であります。何卒隊員を送つておられる父兄の方は勿論、町民の方々に對し深い御理解と御協力御援助をお願い致します。

自衛隊父兄会大津町支部は熊本県父兄会の下部組織として町村単位に支部があつて大体的なような事業行つてを居ります。

◎会員の親睦互助互恵◎自衛隊に対する認識の向上◎自衛隊員の慰問激励、身上相談◎自衛隊に関する啓蒙宣傳◎自衛隊志願者の勧奨後進誘導◎自衛隊退職者の

身上相談◎自衛隊諸行事の協力◎機関紙の発行◎自衛隊員の勤務地把握

以上のような事業を行うことになつて居りますが事業を行うには隊員の勤務地把握が専決問題でありますので、勤務地に異動があつた場合は理事又は父兄会(役場総務課内)に御連絡下さい。なお父兄会未加入者は洩れなく加入されるようお願い致します。

父兄会役員及び加入者数は次のとおりとなつて居ります

熊本県自衛隊父兄会

大津町支部役員名簿

昭37.11.25 (順序不同)

役職名	氏名	住所
顧問	坂本篤美	引水
顧問	西本寅利	室
顧問	江藤武彦	陣内
顧問	赤星正	錦野
支部長	石原勉	室
副支部長	白杵成清	矢護川

理	事	田代清人	杉水
三池勝	室大津	岩引水	森陣内
豊岡隆	高見時	鳥川	
西岡	太山鉄	外岩坂	
本山	武興文	内牧	
国岡	松岡雄		
吉山	留記		

理	事	大村勝	矢護川
家入不器雄	高平川	鈴木金太郎	平川
府内正蔵	石田伝喜	井伊八	吹田
岩尾春美	加入会員数	一〇一名	役場(総務課)
書記			

『町内ごとの親子会を作ろう』



去る二月二十三日大津小PTA校外生活指導部会は、各分団委員、教育長、教師との間で分団子ばと会のことに付いて次のようなことを話し合った。

◎分団子ばと会を学期二回開いて守ることを決めているが長続きしないばかりでなく、徹底しない理由はどこにあるのだろうか？

理由

- 1 切角決めても守る人が少い
 - 2 分団の子もが多過ぎる
 - 3 分団掲示物を見ての協力不十分
 - 4 伸ばしていこうとする自主性に欠けている
 - 5 学校、家庭の連絡不十分
- このような理由を考へても、町内ごとの親子会がどうしても必要になつてくる。

分団子ばと会のねらい

分団子ばと会は学校と家庭とを結ぶ日常のくらし方をより楽しく、より仲よくして、子どもたちが自主的によい行いもし、りつばな集団の一員としてその集団生活の中で、解決させ、考えさせ、実行させていくのをねらいとしています。

町内ごとの親子会のねらい

※教育は人格の完成をめざしているうちに子ども的人格を子どもらしく育てることは、学校、家庭の責任でもある。

○子どもの生活時間を考えると学校生活は一日の三分の一

一で家庭生活が三分の二であり、いかに家庭生活が大事な役割をもつていけるかが考えられる。

○分団全部が集会して話し合うことは都屋の都合上家、では困難である。

○従つて町内ごとに分けて親子会を作ろう。

○学校での分団会の話し合いを町内にもち帰り更に具体策を考へる。

○子どもの意見、親の意見を出し合う。

町民相談室の御利用を

町民の皆さんが役場に聞きたいこと或はその他いろいろな相談ごとを承りたいと役場で町民相談室を開設していますが、開設後の利用状況も順調で大変好評を博しています。旧暦十二月の利用は次の如く今後の皆さんの利用をお待ちしています。

昭和三十七年十二月中町民相談室統計

福祉課関係	一四件
農・委関係	八件
建設課関係	二件
税務課関係	一件
経済課関係	一件
総務課関係	一件
その他	三六件
計	六四件

水稻直播の現状と将来

菊池東部農業改良普及所 河津敏明

近年農村に於ける労力不足は、すべての農作業を省力化の方向へおし進めつつあるが、水稻の直播栽培もその代表的なものである。元来、この栽培方式は戦時中から戦後にかけては、労力対策として、地方的にかなり普及を見たが、ここ当分、この場合は専ら麦間直播の形で導入されたが、その後、労力事情の緩和と、技術上の諸問題もあつて、内地に於ては、その普及もみられなかつた。

それが最近再び大きくクローズアップ、しかも今回はかつてない除草剤等の開発と相伴つて他面労力不足により、田植時の労働ビークにより識者、農家を問わず異常な関心をもちたつてゐる。

仮りに全国の昭和三十七年度直播栽培の実施状況は、乾田直播（六、一八〇町（七八％）湛水直播、一七〇町（二二％）で殊に乾田厚稈の裸地直播が主体となつてゐる、一農家当りの実施面積は一〇・二〇ヘクタールといつたところで、水稻直播栽培に対する農家の関心が高いことがこれと取組む農家の態度はまだ実験の領域を出ていない事を示してゐるといへよう。

本地域（白川水系）としても、共通する課題、且つ問題も考えることから、三十七年度は特に希望せられる大津町の農家五名の各位とこの課題に取り組み、実施したるも、除草剤といった新しい兵器の出現は見ているが撤有時の天候状態、他の作業との労働競合、水流れの激しいことなど思ふぬ悪条件が山積し、収量も普通作より一―二割減の実取を得た状況であり、これが本格的に、農家の経営に取り入れられるには、斯様な未解決の問題がなお色々残されてゐる、今ここに指摘される主な問題点を拾つて見るに

(1) 土地条件

直播栽培は、機械化が前提となるが、水利施設、土地基盤にしても、畜力耕を主体とした農作業の性格を有し機械化作業体系を主体とした基盤でなく従つて機械効率と管理作業不備並に一貫した技術が実施し得ず、収穫の不安定をもたつたのである。

(2) 耕地、砕土、田面の平均化と除草剤について

雑草の駆除は、一応除草剤の効果に期待するも、除草効果を発現するためには、各条件を具備した場合にこそ大で、若し播種直後は本葉、葉二―三枚時（スター除草剤）の天候により、実施困難な場合も予期せねばならぬ

雑草生育（五葉以降）になると、湛水による抑制と除草（農作業）に俟ねばならぬ。若し、水流れの激しい場合は雑草繁茂大と思はねばならない。かかる点を考察すると、省力が多勞をまねく事を想定せねばならぬ。

(3) 水流れにより脱窒について

水流れの激しい水地帯は乾田厚稈現象（アンモニア態窒が硝化態窒に変化して水と共に溶脱或は蒸散作用）が甚しくなる、従つて肥効が現われず、多肥により補ふべならぬ。本地域（白川水系）大半が、斯様の条件であると指摘せられるであろう以上主な問題を訳した、悪い条件が単独或は複合的に収量、労力に於て、基本線を逸脱するものと考えらる。

殊に、直播の場合、品種選択条件が、強稈、短稈、発芽容易、耐霜性大、多収、かつ品質良好といった優良品種を条件とせられ、現段階としては（ハウス）を適応品種として果は奨励している。又、播種、施肥、雑草、防除、省薬防止病虫害防除等の一連の耕種基準が地域別に確立せねばならぬ。社会情勢の推移と相伴つて栽培体系も即応することも、予測せられることあるし、問題は所詮、課題として今後改善し、安定した耕種基準の地域整備を策定するまでには、数回の過程をくり返さねばならぬと存じますウイルス病の多発を予察せられる時に当り、直播水稻にとつてもっとも恐しいシマハガレ、インク病の対策としては、それらの媒介をなすセメトビウンガや、ツマグロコバの駆除以外に適当な策はないが、それらが変作、未本科類の畦畔牧草畑で生達越冬するもので、これら病気の伝染は、避け難く、勢いそれらの防除対策も簡単には確立されそうにない、敢て、各々農家が小規模に試作して実施せられる場合、防除効果も不充分であり、被害も親世せねばならぬ。したがつて、根本的にこれらの問題が解決され、水稻直播栽培が安定した技術として、本格的に農家の経営に取り入れられるようになまざるは、なお相当の年月を要すると、みなければならぬと思はれる。

しかし、社会的条件の推移を考える場合は、水稻直播栽培は当然必要な体系とは存じますが、現段階で以上申し上げるべた通り試作の公共の場程度に留めたいと思ひます。

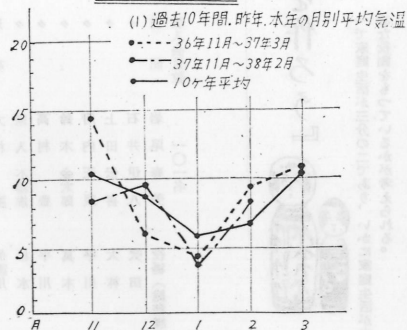
雪害の麦に対する追肥はこのように……………

有史来の雪害、低温により肥料分解、生育が抑制を受け貧弱な生育状況です。そこで今後の管理として、特に追肥の点が問題とせられるので、下記の通りお奨めします

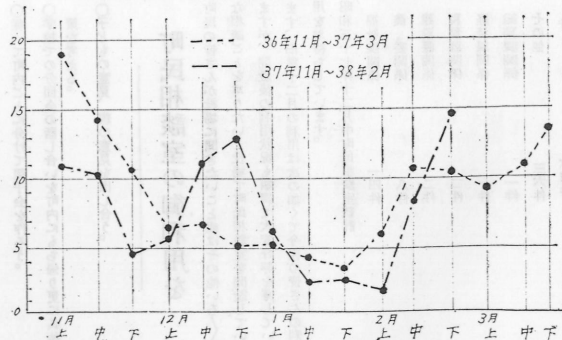
種 類	生育の遅れているもの	例 年 同 様 の も の		摘 要
		出 葉 枚 数	時 期	
小 麦	3月10日～15日	5 ～ 6 葉	2 月 2 5 日	元米麦は耐寒性のある作物でありますし、本年麦作は適期播と晩播が現在のところ作況に差異があります。麦に対する追肥（最終）は例年6葉期（2月25日）が適期とせられている。したがって本年の麦についても基本的には変わりはないが、殊に晩播で生育の遅れている麦に対しては左記を参考にして下さい。特にビール麦（適期播は（2月28日）7～8葉展開）は元肥重点が厚しく、晩期追肥は澱粉含有を低下すると共に品質を悪くするもので特に留意して下さい。
裸 麦	〃	〃	〃	
二条大麦	3 月 5 日 迄	〃	〃	

大津町の平均気温を麦作期間中を参考に示します（東部農高調査資料）

大 津 町 の 気 温



(2) 昨年、本年の半旬別平均気温



要旨

亡父林治郎殿の香典返し
 拾得金の保管期間満了により警察署から交付されたもの
 社会福祉費に
 第八回目

亡妻マノ殿の香典返し
 亡父始末の香典返し
 (内妻マノ香典返し)
 亡父始末の香典返し
 (内妻マノ香典返し)

拾得金の保管期間満了により警察署から交付されたもの

収入の計算例 $1\text{年間の総収入} - [1\text{万円} + \{(\text{総収入} - 1\text{万}) \times \frac{2}{10}\}] = \bigcirc \div 12 = \bigcirc - (\text{扶養家族人数} \times 2,000\text{円}) = \text{収入金額}$

一年間の死亡病名調

早期発見、治療に努めましょう

その昔は結核を不治の病として恐れられていましたが、医学の進歩とともに結核などは早期発見さへ行えば殆ど全快するとされ、大津町内死亡者病名調でも下位に転落？

しています。昭和三十七年中の死亡者病名調が出来上りましたので御披露に及びますが、この統計でも判然としている通り脳溢血とか心臓とか癌が市を利かして上位にのし上つて来たのが目立ちます

昭和三十七年中死亡者病名調

脳溢血、出血、卒中等脳障害によるもの	五二名
心臓衰弱及麻痺等	二五名
胃癌、肝臓癌等癌によるもの	二二名
老衰	一九名
喘息	一〇名
肺炎	八名
結核	二名

腎	二名
消化不良	二名

坂田市次郎氏の篤行

氏は当町外牧の出身であるが、志を海外に立てて渡来して以来、常に故國郷里の青少年教育に思ひを致し三十有余年の長きに亘つて、出身地の小学校に多額の金品を贈り、地域社会福祉の爲にも力を尽して来ました。

町では二月十一日記念品を添えて感謝状を贈呈しましたが、同時に熊本県知事の表彰をも受けたそうです。

この篤行は真に郷里を愛し、教育を愛する至情の現れであつて、感謝に堪えないところであります。

尚岡氏は三月廿五日、四たび渡来されますが私達は積極の安全と、今後の御発展を祈つてやみません。

(教育委員会)

三月の国税

一、申告所得税 確定申告 三月十五日まで
第三期分納税

二、個人の青色申告の承認申請 三月十五日まで

三、損失申告 三月十五日まで

四、徴収猶予の申告 三月十五日まで

(注意) 本年初めての施税として、国、県、市町村による共同の納税相談を開催することになりましたので、所得税の確定申告書を提出される方は三月十五日までであれば共同納税相談会場で所得税の確定申告と同時に個人事業申告書と個人住民税申告書も受け付けることになりました。(菊池税務署)

交通事故をなくしましょう!!

「走る兇器」の自動車は、物凄いスピードで走り、そして増加しております。

交通事故はうなぎのぼりで、止どまることを知りません。

雪が降り、雨が降り、又スリップ事故が心配になります

ほんやりしていたら、いつ犠牲者になるか分りません。

「100」。これは大津署管内で昨年の交通事故件数です。内訳は死亡2、負傷者94人、三日に一人が怪我をしているのです。私達は交通事故の怖しさをい

一度はつきりと認識する必要があります。飲酒運転、無

免許運転、スピード違反。いわゆる交通三悪の絶滅は勿論のこと無理な極はやめましょう。踏切では必ず止まって下さい。事故を起すと、道路が狭い、歩行者が悪い、車が大きい等言訳をする人がおります。しかし、過去の事例をみる時

「運転者の注意が足らなかった」。それが大半だといえ

大津町初市の悪徳商人に御注意!!

三月十五、十六日の両日は大津町の初市で例年各地から集まってくる物売りや、催物等で賑わいます。又この日は事件や事故も多く発生するようです。

この初市には服巻や、バンド売りがいますが彼等は丁度安売りのような格好で五〇円、五〇円と呼んで客を集め、これを買った客から四五〇円もの多額の金を巻き上げていた事例がありました。

商人の言い分は「五〇円と呼んでいたのは、五〇〇円の品物を五〇円だけ負けてやると言っていたのだ、値段はちゃんとここに書いてある」と言つて札を示すというやり方です。

なるほど商人のいう通り小さな札に細字で五〇〇円と書いていたのです。商人はこれをたてにとって、無理矢理四五〇円を巻き上げたのです。

これによく似たような事例は街頭の五目並べによく見受けられます。

ます。
あなたは無謀な運転者、規則を無視した歩行者であつてはなりません。
運転者も歩行者も、お互がゆすりあつて気持のよい通行をしたいと思います。
(大津町)

五目並べでは通常、一回一〇〇円と言つて客と勝負し、客が負けて金を払う段となると蘇行一個が一回であり、五個打てば五回の五〇〇円と言いがかりをつけて金を巻き上げる手です。これも言いがかりのために、小さい札にちゃんと書いておりました。

このほか「もや返し」と呼ばれる「いかさま賭博」等も行われると思います。昔から安もの買いの銭うしなと言ふ話もあります。いかかわしい品物や勝負ことには決して手を出さないことが一番大切ですよ。若しこのような被害にかつた時には、附近に居合せる警官が本署(一〇番)に直ちに届出下さい。

最後にこの日は人通りが多いので交通事故が発生しないよう自動車運転者も歩行者もお互い充分注意するほか交通安全の警察官の指示を守り事件事故を一件も起さないよう御協力下さい。
(大津町)

社会を明るく「外灯一万灯設置運動」

にご協力を!

熊田提唱の「みんなで街を明るく」する運動の一つである「外灯一万灯をつけよう」に対するその後の反響は大きく、多くの推進団体の支援を受けて、今「私達の街を明るくしよう」のキャッチフレーズの下に、強力に展開されております。

暗い夜道は犯罪の温床と化し、思わぬ事件、事故をひき起し、又引越す誘因となっております。

当路管内に於いても、もし外灯があつたならば「模範者も出なかつた」と思われるような幾多の事故が発生し

ました。
一昨年暮、熊本ゴルフ場横の堀川橋を通過していた中学生の娘が真暗だった為に自転車もろとも井手に転落、死亡したのもその一つ。
交通事故を起した運転手の多くは「つい暗かつたので……」と語っております。明るい街づくりによつて思わぬ不慮の事故も幾多の交通事故も、もつとつと少なくしたいと思います。

外灯をつけようという小さな願いは、本当に私達の身

近かな問題であり、その意義はすこぶる大きいと云えます。

産業文化の発達にくらべて、私達の街は確かに暗さがるようです。管内では、応二五〇灯を努力目標として、これが増設を図ることにしました。これについては、松下電工、九州電力等より全面的な協力があり、器具費については二二三円、電灯料一月一六円という割安で町村民の皆様の御寄附（役場受付）によつて取付けが出来ることになっております。

私達の住居をもう一度振り返つて足場の悪いところ、夜道の暗いところはないかを考えてみて下さい。近所の人と相談して横町の入口に、又我家の玄関に外灯をつけたいがですか。

私達の街に光をもつとこの願いをこめた皆さんの協力によつて、家の前、小さな路地のすみずみまで明るく照らし出されることこそ、この運動の最後のそして最大の目的なのです。

大津署

もう一度家庭の生活を

みつめよう（上陣内婦人会の記録）

大津町上陣内の農家十二戸は農業改良普及所の柄先生の指導をうけて三十七年の一ヶ年間に各家庭で消費する食糧品の調査を行つて来ましたが、このほど「農繁期の

現金支出食品名と金額」の統計がまとまりました。町民の皆さんの御家庭でも御参考になると思われましますので茲に御紹介します。

農繁期と農閑期の現金支出
食品名と金額（37年度1戸当り平均）

食品名	1月	6月	9月	11月
肉	467.5	278.7	360.0	613.3
あけ	140.6	336.7	155.2	220.2
魚	41.7	9.0	48.6	36.0
みそ	24.0		30.0	31.0
フライ	48.8	128.8	61.3	207.7
魚	587.5	681.8	906.3	1,151.1
ソーセージ	44.8	197.6	224.6	91.0
豆腐	125.0	106.5	146.0	67.4
砂糖	127.6	344.1	326.1	640.0
塩				37.0
かまぼこ	50.2	10.4	34.4	24.7
うなぎ	18.0	18.0		9.5
御飯	6.5		25.0	30.0
福神漬				9.5
乾物	33.0	25.0	70.5	29.5
イリコ	69.0	210.0	147.0	35.0
いちねづ	62.6	59.3	96.5	98.7
マヨネーズ	6.5	34.5	28.5	
コンニャク	25.4	2.5	42.5	10.0
じから	19.5	444.7	178.5	195.0
いか			10.0	
ちんちん				11.0
あま				38.5
カニ				
マヨネーズ		31.0	33.5	
春さめ	8.5			
い花	9.0	10.0	23.5	58.0
かんづ	41.5	78.5	119.6	52.2
かぶ	20.4		4.2	6.3
うろこ	7.0			
コッ	8.0			3.0
ふ	3.0			
ハコ	7.0		11.0	16.0
ン		7.0	64.0	17.0
油		105.8	61.0	32.0

養老院だより

社会福祉に大きな貢献をしている養老院の存在が広く宣伝され納骨堂の設立に父の香奠返しや拾得金保管満了に依る還付金等早い寄付金が次のように贈られました

記

納骨堂建設寄付御芳名

一金五百円也 鈴木 方子（菊陽村津久礼）
一金式万円 也大塚龍之介（大津町中陣内）
紙上を以て厚く御礼申し上げます。（敬称略）